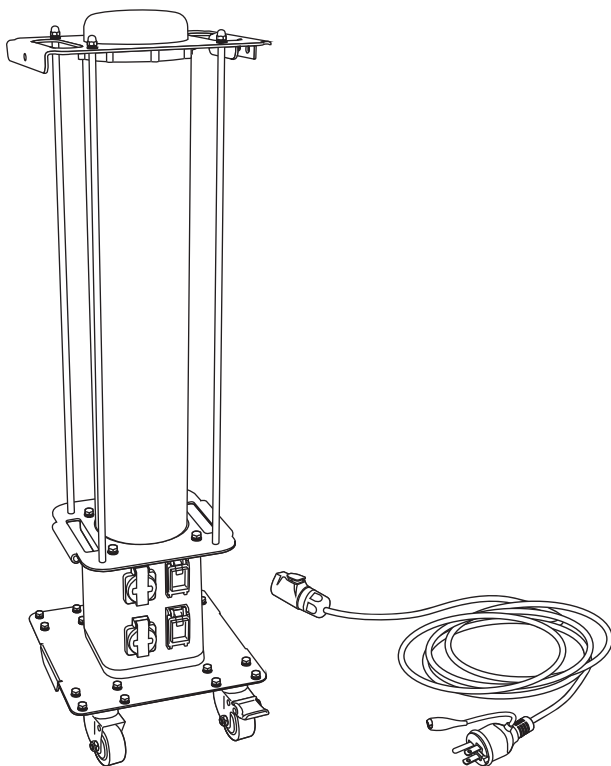


この度は、日動工業の『LEDパノラマアップライト』をお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、本製品の内容と性能を十分にご理解の上で、
適切な取扱いと保守をおこなってください。
また、取扱説明書はいつでも取出せるよう大切に保管してください。

屋外型 IPX3

LEDパノラマアップライト170W 調光式



LUL-170D-GD





日動工業株式会社

目次

安全のための注意喚起	1
お客さまへ【警告と注意】	1
使用上のご注意	2
梱包内容・仕様・サイズ	3
操作パネル	4
使用方法	5

安全のための注意喚起

記載内容の注意事項は、本製品を正しくご使用いただき、ご使用者および周囲の人々への危害、損害を未然に防止するためのものです。想定される危害や損害を注意喚起シンボルで警告表示しています。誤った取扱いをすると重大な事故、または致命傷になることもあります。また周囲の人々の安全を確保するため、次の警告を守ってください。

注意喚起シンボル	内 容	
	警 告	取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こる可能性があり、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
	注 意	取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こる可能性があり、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害などの発生が想定される場合。
	強 制	必須事項 ：しなければならないこと。 ※図の中や近くに指示内容や注意事項が描かれているものもあります。
	禁 止	禁止事項 ：してはならないこと。 ※図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。

●注意喚起シンボルは一般的な場合を示しています。

お客さまへ

- ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- 取扱説明書は必ず保管し、交換・清掃時にも安全のために再度ご確認ください。

警告

※取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示します。



- 一般屋外型(防雨型)です。それ以外の場所や冠水・浸水のおそれのある場所では使用できません。感電・火災・過熱・発煙などの原因になります。
- 本製品は改造しないでください。火災・感電・転倒などの原因になります。
- 本製品の部品類が破損した状態で使用しないでください。火災・感電・転倒などの原因になります。
- 転倒のおそれや振動・衝撃のある場所、オイルミスト・油煙など腐食性ガスや可燃性ガスの発生する雰囲気、可燃材が隣接する場所、粉塵の多い場所、塩害地域では使用しないでください。火災・感電・転倒などの原因になります。
- 一般の屋内でも、硫黄成分や塩素雰囲気さらされるなど、化学物質が存在する場所では使用できません。(硫黄成分：一部の食品や薬品、自動車の排気ガスにも含有) (塩素雰囲気：プール施設など) 光学性能や器具に悪影響をおよぼし故障・転倒・火災の原因になります。
- トルエン・ヘキサン・アセトンなど有機溶剤が存在する場所では、使用しないでください。有機溶剤は樹脂や金属を侵し、腐食・転倒・故障の原因になります。
- 発煙や異臭がするなど異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店または当社にご相談ください。異常のまま使用すると、火災・感電などのおそれがあります。
- 点灯中および消灯直後の器具は高温になっていますので触らないでください。やけどなどのケガをするおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電・故障などの原因になります。
- 電源プラグは必ず確実に接続してください。差込みが浅かったりグラついているとショート・火災・感電・故障などの原因になります。
- 点灯したまま、本体を覆かせたり倒立状態などで、使用しないでください。発火・火災・感電などの原因になります。
- ご使用になる際は、取扱説明書に記載された内容を守り安全を十分に考慮してお使いください。





※取扱いを誤った場合、危険な状態が起こる可能性があり、傷害や軽傷などを負う可能性や物的損害の発生が想定される場合を示します。



●ご使用前に入力電源と照明器具の定格電圧・入力電圧範囲を必ず確認してください。誤って使用すると、感電・火災・焼損・短寿命の原因になります。



●電源コードや電源プラグは乱暴に扱わないでください。電源コードを引張って抜いたり、電源プラグが変形するような取扱いはしないでください。



●点灯した状態で、布や紙などの燃えやすいものをかぶせないでください。発火のおそれがあります。



●清掃やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分に冷えてから、おこなってください。感電・やけどの原因になります。



●常に強い風のあたる場所では使用しないでください。火災・感電・転倒などの原因になります。

●使用環境温度をこえる場所では使用しないでください。火災・焼損・短寿命の原因になります。

●試験点灯などの一時的な点灯確認以外では、日中の点灯はしないでください。

●過熱や短寿命の原因になります。

●指定外の使用をすると、思わぬ災害や破損の原因になります。

●本製品の取扱いにはご注意ください。衝撃などが加わると、破損の原因になります。

●本製品の破損により危険が生じる場所では、安全対策をおこなってください。

●器具の破損や転倒による事故を未然に防ぐことをお勧めします。

●照明器具には寿命があります。一般的な使用で8~10年程で外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。定期的に点検・交換をしてください。

●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

●本製品のLEDは非常に長寿命なため、長年に渡り光源交換の必要がありません。

●但し使用中の故障への対応や安全にご使用いただくために、定期点検をおこなう必要があります。

●安全に使用するために、1年に1回は自主点検をおこなってください。3年に1回は専門家による点検をおこなってください。3年以上経過している場合は、入念に点検をおこなってください。

●異常のまま使用すると、火災・感電・転倒などの原因になります。

●電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりチラつく場合があります。

●光源を直視しないでください。目に悪影響(失明、視力低下)をおよぼす可能性があります。

●日常的に光源の近くや反射光を目視する場合は防護眼鏡などの保護が必要です。

●点灯直後・消灯直後は伝熱現象により器具内が伸縮しキシミ音が発生する場合がありますが、故障ではありません。

●LEDにはバラツキがあるため、同一型式製品でも光源色や明るさが異なる場合があります。

●使用条件と異なる使用環境(高温環境下や異物混入など)により、樹脂材料の変色(劣化)が促進されます。

●また、寿命末期近い長期使用でも変色する場合があります。この現象を確認した場合は早期交換をお願いします。

●樹脂変色は黄変から茶褐色を経て黒化に至りますが、この現象は燃焼現象ではありません。

※LEDユニットのみの交換はできません。

保守上のご注意

器具の点検・清掃時には安全のための注意喚起を再度ご確認ください。

- 器具の清掃について…汚れを落とす場合は、中性の洗剤を濡した柔らかい布をよくしぼって拭取り、洗剤が器具に残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたししないでください。変質による器具の破損や変色の原因になります。
- 安全点検について……当社HPに安全点検項目などを掲載しておりますので、ご活用ください。
<https://www.nichido-ind.co.jp/support/check/>

検索

日動チェックシート

使用上のご注意

使用場所	使用環境温度	防水性能
<p>屋外の一般的な場所</p> <p>落下のおそれや振動・衝撃のある場所、オイルミスト・油煙など腐食性ガスや可燃性ガスの発生する雰囲気、可燃物が隣接する場所、粉塵の多い場所、塩害地域では使用しないでください。</p>	<p>-20℃~50℃</p>	<p>防雨型</p> <p>防水型ではありません。 水中では使用しないでください。</p>

転倒のおそれあり

- キャスターをロックしたまま移動しないでください。
- 傾斜地の使用は避け、水平な場所で使用してください。
- 本製品が揺れるような強風時は、使用を中止してください。
- 各部の取付固定ネジは、しっかりと締付けてください。

感電のおそれあり

- 定格電圧は使用前に必ず確認してください。
- 濡れた手で、端子や灯具に触れないでください。
- 使用環境温度範囲外では使用しないでください。
- 電源ONの状態で、プラグの抜き差しをしないでください。
- お手入れの際は、必ず電源を切ってからおこなってください。

梱包内容・仕様・サイズ

■梱包内容

- 灯具×1
- 電源コード×1
- 防塵カバー×1
- 安全のしおり×1

■仕様

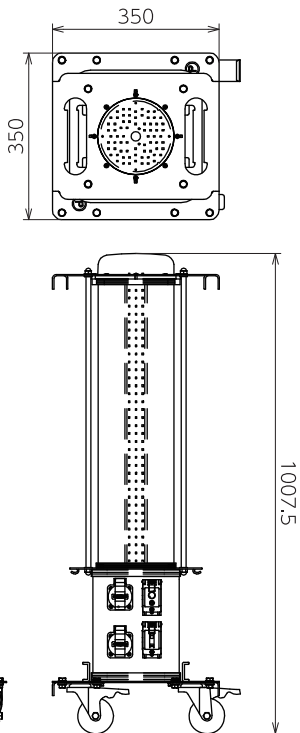
- 定格電圧 100V(50/60Hz)
- 定格光束 26600Lm
- 球寿命 50000時間
- 定格電流 1.72A
- 光源色 昼光色(6500K)
- 使用環境温度 -20℃~50℃
- 消費電力 169W
- 照射角 360度
- 防水規格 IPX3

※球寿命は光束が70%に低下するまでの時間です。表示は設計値であり、製品の寿命を保証するものではありません。

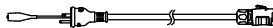
※LEDにはバラツキがあるため、同一型式製品でも光源色や明るさが異なる場合があります。

■サイズ (単位: mm)

〈灯具〉



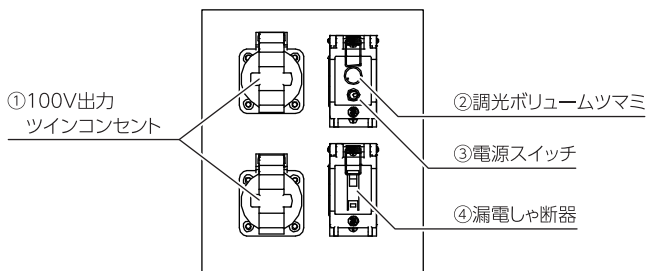
〈電源コード〉



VCT2.0mm \times 3心 \times 10m (ポッキングプラグ)

- 質量 灯具: 15.7kg
- 電源コード: 1.9kg

操作パネル



①100V出力ツインコンセント	アップライトの連結や、その他機器を接続して使用できます。 詳しくは「P.5 アップライト連結・その他機器の接続方法」を参照してください。
②調光ボリュームツマミ	点灯中に左右に回すことでお好みの明るさに調節が可能です。
③電源スイッチ	電源のON/OFFが可能です。
④漏電しゃ断器	<ul style="list-style-type: none"> ・過負荷時20Aをこえた場合、およびショートした場合 ・漏電時15mAを感知した場合 自動的に電源をしゃ断します。再び使用する場合はしゃ断器を復帰させてください。

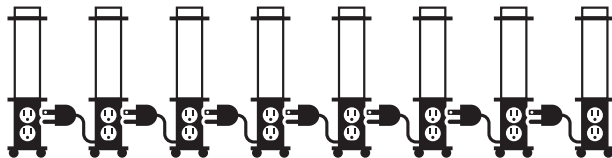
使用方法

■ アップライト連結・その他機器の接続方法

ツインコンセントのキャップを開けて、プラグを差し込んでください。

連結台数8台まで

(他の接続が無い場合)



〈連結時・接続機器使用時の厳重注意〉

※連結の際は、スイッチをOFFにするか、元電源を切ってから連結してください。

※ツインコンセントの使用できる許容電流は本製品と接続機器の合計が15A(1500W)までです。


(連結台数による接続機器の目安)を参照してください。

許容電流以上の連結および他機器の接続はしないでください。故障・火災・感電事故などの原因になります。

※屋外(雨中)で連結または、接続機器を使用する場合は、必ず防雨2Pアース付プラグの機器をご使用ください。

2Pプラグや屋内型の2Pアース付プラグでは、コンセント・プラグ部から水が入り感電や故障の原因となります。

〈連結台数による接続機器の目安〉

連結台数	空きコンセント数	使用できる接続機器の許容電流と消費電力
単独使用 元電源  × 1台	2個	合計 13A(1300W)まで
× 2台	3個	合計 11A(1100W)まで
× 3台	4個	合計 9A(900W)まで
× 4台	5個	合計 7A(700W)まで
× 5台	6個	合計 5A(500W)まで
× 6台	7個	合計 3A(300W)まで
× 7台	8個	合計 2A(200W)まで
× 8台	9個	その他機器の接続は不可。 8台連結時は、空きコンセントで他の負荷は使用できません。

記載事項はあくまでも設計上の目安です。ご使用の状態や接続する機器により異なります。

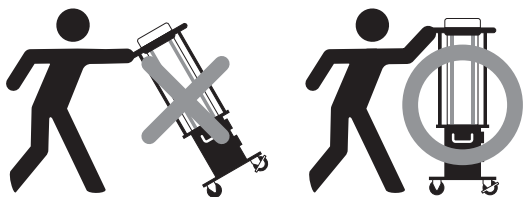
※元電源が電圧降下によって100V以下である場合(電源コンセントと同系統で他の負荷がある場合など)は、上記内容は適用しません。

※安全にご使用いただくために元電源にポッキンブレーカの接続をお勧めします。

使用方法

■移動時の注意

本体を斜めにして移動すると、キャスターが回ったり、ブレーキが地面に当たり、転倒などのおそれがあります。斜めに倒さずに移動してください。移動後は、必ず自在キャスターのブレーキをかけてください。



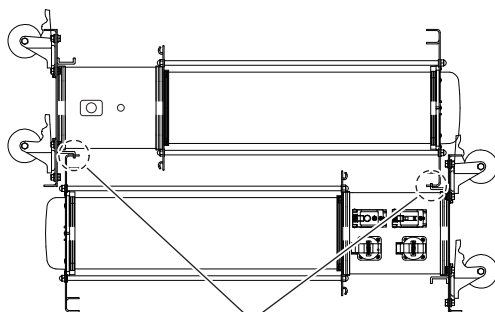
※移動の際は、転倒や人などへの接触に注意し、ゆっくりと移動してください。

■段積み方法

段積み時は、右図のように灯具を互い違いに重ね、2カ所のホールと突起をあわせて段積みしてください。

〈ご注意〉

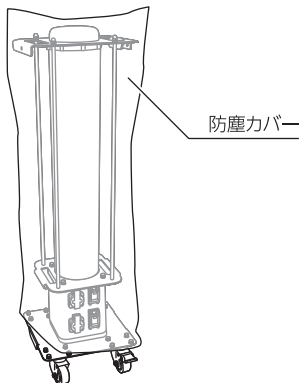
- ※段積みは、高く積みすぎると転倒などによる事故や破損・故障の原因になります。安全を考慮した段数で確実な積み方をしてください。
- ※保管時や運送などの移動時も振動や衝撃を受けない状態で段積みしてください。



ホールと突起

■防塵カバー

粉塵の多い場所や塗装ブースの近くなど、汚れが付きやすい場所で被せて使用してください。
※防塵カバーを使用すると、通常より暗くなります。



●製品改良のため、仕様などを予告なく変更することがあります。

〈総発売元〉  **日動工業株式会社**
NICHIDO IND.CO.,LTD

- 本社 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908
- 札幌営業所 〒003-0822 札幌市白石区菊水元町二条2-3-1 TEL.011(871)0577(代) FAX.011(871)0579
- 東京営業所 〒135-0016 東京都江東区東陽4-8-14 TEL.03(5683)4010(代) FAX.03(5683)4021
- 名古屋営業所 〒454-0848 名古屋市中川区松ノ木町1-32-2 TEL.052(351)3666(代) FAX.052(352)7558
- 大阪営業所 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908
- 福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-17-32 TEL.092(474)7955(代) FAX.092(474)6329